

環境フォーラム in 駒ヶ根

人と自然が蘇る循環型のまちづくり

微生物と共に生きる環境、教育、健康への道すじ

平成26年(2014)

8月17日(日)

入場無料

場所 長野県駒ヶ根市
駒ヶ根総合文化センター

時間 11:30 開場
12:30 開演
16:30 閉会

交流会 17:00 ~ 19:00
有料になります

★特別講演★



EM 開発者

比嘉照夫 教授

琉球大学農学部・名誉教授
国際EM技術センター長

善玉菌と仲よし、健康な毎日



EMぼかし仕込み作業



微生物とお友達



園児の収穫体験

EM(有用微生物群)とは？

安全で有用な微生物を組み合わせた多目的微生物資材で、動植物の成長を促進することによる安全な食料生産の実現や河川・湖沼などの水質浄化、臭気の除去や住環境の改善など、様々な分野で実施されています。

主催 環境浄化を進める会・駒ヶ根、NPO 地球環境共生ネットワーク、Earth・Cleaner

共催 駒ヶ根市、駒ヶ根市教育委員会、駒ヶ根市社会福祉協議会

後援 エコーシティ駒ヶ岳、信濃毎日新聞社、中日新聞社、長野日報新聞社

環境フォーラムin駒ヶ根

プログラム

- 11:30 開場
- 12:30 開演（開会挨拶）
- 12:35 駒ヶ根市長挨拶
- 12:45 共催者お話し
- 13:10 発表
- ① ボカシづくり23年
伊南桜木園 中村健一氏
 - ② 簡単、安全、楽しいEM利用の環境教育
NPO 法人足利水土里探偵団
理事長 大島由臣氏
- 14:30 休憩
- 14:40 講演 比嘉照夫教授
「微生物の可能性と未来」
- 16:30 終了 閉会

交流会

17:00~19:00
参加費 3,000円
(100名様：要予約)

※ 当日(8月17日11:30~)文化センター
エントランスホールにて環境浄化を進める会による
EM製品販売の外、伊南桜木園のボカシ販売等を行いますので、ご利用ください。

※ お問い合わせ、お申込み
環境フォーラム実行委員会



アルプスがふたつ映えるまち

比嘉照夫氏プロフィール

1941年沖縄県生まれ、農学博士、琉球大学
名誉教授・国際EM技術研究所・所長、アジア
太平洋自然農業ネットワーク会長、農林水産省・
国土交通省提唱「全国花のまちづくりコンクール」
審査委員長。

「EM技術」の開発者として世界的に知られて
おり、国内外で技術指導にあたっている。

交通案内



駒ヶ根総合文化センター

〒399-4115
長野県駒ヶ根市上穂栄町23-1
TEL0265-83-1130 (代)

★お車で

中央自動車道「駒ヶ根インター」より約5分

★公共交通機関で

JR飯田線「駒ヶ根駅」より徒歩約7分

★高速バスターミナルより徒歩約3分

TEL 0265-83-3414

FAX 0265-83-3414

諏訪まで